

## 思い出写真 10日までに約150人へ

### 思い出の 写真を探そう

5月8日～12日の5日間  
福祉の里の野外ステージに展示  
知人へお知らせ願います

気仙市民復興連絡会

大船渡中学校体育館で4月30日・5月6日、  
大船渡地区公民館で4月28日・5月7日、5  
月8日から福祉の里センターで行っている。

大船渡町野々田で被災された高橋夏弓さん  
は、大小卒業アルバムと息子の写真1枚を見  
つけて、「小学校卒業アルバムを見つけた、自  
分の小学校当時の写真なので、言葉が出ない、  
胸がつまる思いである」と語ってくれた。

10日までに約150人（世帯）へ1000枚以上  
の写真をお返しできた。みんなに喜んで頂いたのが私たちの励みです。

4月10日に神奈川県災害ボランティア  
ネットワークの方々と気仙市民復興連  
絡会の人たち約40人が、2班に分かれて  
がれきの中から探し出した思い出の写  
真等を、その後泥を落とし影干しした写  
真です。

拾った場所が大船渡町であるため、避  
難している大船渡中学校や大船渡地区  
公民館で、持ち主へお返しする写真展を  
行ってきた。



# 5月12日まで



### 10日は25名の方へ

思い出写真をお渡ししました

5月10日も福祉の里センターで写真展  
を開き、多くの方に見て頂き、本人・知  
人等の写真を見つけ、持ち帰って頂いた。  
家が津波で流され、土台だけ残って、何  
処に流れて行ったか分からず、何も無い  
と思っていたら、写真を探して頂き、本  
当に感謝に絶えない等々、多くの人から  
お礼を言われ、私たちも元気をもらった。

## 「応援こいのぼり」届く



思い出写真探しにも来ていた神奈川県災害ボランティアネットワークの岩崎久美子さんのお世話で、横浜市の「おはなしぼけっと」（岩崎さん代表）さんから、鯉のウロコニ応援メッセージが書いてある「応援こいのぼり」が贈られた。

早速、「おはなしころりん」さんが、盛町新生館で、読み聞かせを行い、そこで「応援こいのぼり」を披露した。

また、港北図書館友の会（岩崎さん所属）から、絵本をいっぱい贈って頂いて

いる。

## 矢ノ浦公民館で炊き出し メニューは「長崎ちゃんぽん」

5月9日は、陸前高田市小友町の避難所の一つ、矢ノ浦公民館で行った。広田湾に面し漁業のこの地域も大きな津波被害を受けた。

福岡県久留米市の大至産業から提供された「長崎ちゃんぽん」を昼食に振る舞った。

避難している人、自宅に住む罹災者、そして仮設住宅工事の方にも食べて頂き、皆に「長崎ちゃんぽん」初めて食べた、美味しかったと感謝された。

5月10日は小友町の正厳寺へ、夕食の炊き出しを行った。



## 写真修復ボランティア

5月8日 神奈川県災害ボランティアネットワークより、当写真修復支援に3名の方が来てくれた。

今日の作業で、4月10日に探し出した写真の修復作業が終了した。今後は、どうして持ち主へ返すかが課題である。



## 被災状況

